

平成23年度 学校保健統計調査速報

大阪府総務部統計課 勤労・教育グループ

学校保健統計調査は、統計法による基幹統計で、幼児、児童及び生徒の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的として、文部科学省が毎年実施している統計調査です。

このたび、平成23年度の大阪府分（速報）を取りまとめました。その概要は、以下のとおりです。

なお、後日文部科学省が「平成23年度学校保健統計調査結果報告書」で公表する数値が確定値となります。

◆調査の対象

満5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒の一部（抽出調査）

◆調査事項

- ・ 幼児、児童及び生徒の発育状態（身長、体重及び座高）
- ・ 幼児、児童及び生徒の健康状態（疾病・異常等）

◆調査期日

平成23年4月1日から6月30日までの間に実施された学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査

◆調査結果の概要

1. 発育状態

(1) 身長

- ・ 平成23年度の男子の身長は、7歳及び14歳から17歳の各年齢で前年度の同年齢より増加している。女子の身長は、6歳、9歳、10歳、13歳、14歳、16歳及び17歳の各年齢で前年度の同年齢より増加している。
- ・ 平成23年度の身長を親の世代（30年前の昭和56年度の数値。以下同じ。）と比較すると、最も差がある年齢は、男子では14歳で1.9cm高くなっている。女子では10歳で2.1cm高くなっている。

（表－1）年齢別 身長の平均値

単位：cm

区分		男子					女子				
		平成23年度 A	平成22年度 B	差 A-B	昭和56年度 C(親の世代)	差 A-C	平成23年度 A	平成22年度 B	差 A-B	昭和56年度 C(親の世代)	差 A-C
幼稚園	5歳	110.6	110.8	0.2	110.7	0.1	109.6	109.7	0.1	109.4	0.2
	6歳	116.4	117.1	0.7	116.3	0.1	115.7	115.4	0.3	115.2	0.5
小学校	7歳	122.8	122.3	0.5	121.7	1.1	121.6	121.8	0.2	121.2	0.4
	8歳	128.0	128.2	0.2	126.9	1.1	127.2	127.5	0.3	126.0	1.2
	9歳	133.3	133.4	0.1	132.1	1.2	133.4	132.9	0.5	132.2	1.2
	10歳	138.1	138.6	0.5	137.6	0.5	140.3	140.0	0.3	138.2	2.1
	11歳	144.3	144.6	0.3	142.5	1.8	146.5	146.9	0.4	145.1	1.4
中学校	12歳	151.8	152.2	0.4	150.0	1.8	151.7	151.9	0.2	150.9	0.8
	13歳	159.7	159.7	0.0	158.0	1.7	155.3	155.0	0.3	154.5	0.8
	14歳	165.0	164.9	0.1	163.1	1.9	156.6	156.4	0.2	156.9	0.3
高等学校	15歳	168.4	168.2	0.2	167.4	1.0	157.1	157.5	0.4	157.1	0.0
	16歳	170.1	169.9	0.2	168.9	1.2	157.9	157.3	0.6	157.3	0.6
	17歳	171.1	170.7	0.4	169.7	1.4	158.4	157.6	0.8	157.4	1.0

(2) 体 重

- 平成23年度の男子の体重は、7歳及び17歳の各年齢で前年度の同年齢より増加している。女子の体重は、6歳、10歳、16歳及び17歳の各年齢で前年度の同年齢より増加している。
- 平成23年度の体重を親の世代と比較すると、最も差がある年齢は、男子では17歳で2.5kg重くなっている。女子では10歳で1.8kg重くなっている。

(表-2) 年齢別 体重の平均値

単位：kg

区分	男 子					女 子					
	平成23年度 A	平成22年度 B	差 A-B	昭和56年度 C(親の世代)	差 A-C	平成23年度 A	平成22年度 B	差 A-B	昭和56年度 C(親の世代)	差 A-C	
幼稚園	5歳	18.8	19.0	0.2	19.0	0.2	18.5	18.5	0.0	18.5	0.0
小学校	6歳	21.2	21.3	0.1	20.9	0.3	20.8	20.7	0.1	20.2	0.6
	7歳	24.0	23.6	0.4	23.4	0.6	23.3	23.3	0.0	23.0	0.3
	8歳	26.7	26.7	0.0	26.2	0.5	26.2	26.3	0.1	25.3	0.9
	9歳	29.9	30.3	0.4	29.0	0.9	29.4	29.5	0.1	28.5	0.9
	10歳	32.9	33.8	0.9	32.5	0.4	34.2	33.4	0.8	32.4	1.8
	11歳	37.3	37.7	0.4	35.0	2.3	38.6	38.8	0.2	37.4	1.2
中学校	12歳	43.5	44.1	0.6	41.1	2.4	43.2	43.8	0.6	42.2	1.0
	13歳	48.9	49.0	0.1	47.0	1.9	47.0	47.2	0.2	46.6	0.4
	14歳	53.9	54.5	0.6	51.6	2.3	49.6	49.8	0.2	49.5	0.1
高等学校	15歳	58.9	59.7	0.8	56.7	2.2	51.6	51.7	0.1	51.8	0.2
	16歳	61.4	61.4	0.0	59.2	2.2	52.7	52.5	0.2	52.2	0.5
	17歳	63.4	62.9	0.5	60.9	2.5	53.4	52.5	0.9	52.0	1.4

(3) 座 高

- 平成23年度の男子の座高は、5歳、7歳、11歳及び13歳から17歳の各年齢で前年度の同年齢より増加している。女子の座高は、6歳、10歳、13歳、14歳、16歳及び17歳の各年齢で前年度の同年齢より増加している。
- 平成23年度の座高を親の世代と比較すると、最も差がある年齢は、男子では14歳で1.5cm高くなっている。女子では10歳及び17歳で1.0cm高くなっている。

(表-3) 年齢別 座高の平均値

単位：cm

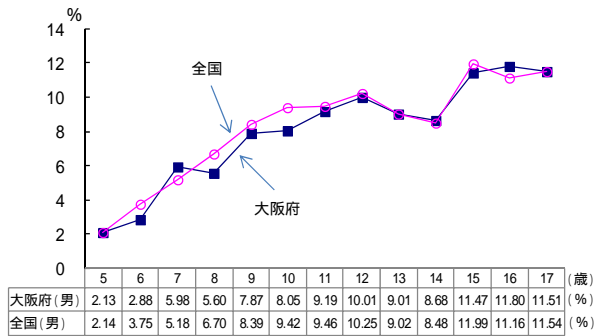
区分	男 子					女 子					
	平成23年度 A	平成22年度 B	差 A-B	昭和56年度 C(親の世代)	差 A-C	平成23年度 A	平成22年度 B	差 A-B	昭和56年度 C(親の世代)	差 A-C	
幼稚園	5歳	62.2	62.1	0.1	62.6	0.4	61.6	61.6	0.0	61.8	0.2
小学校	6歳	64.9	65.1	0.2	65.2	0.3	64.7	64.4	0.3	64.5	0.2
	7歳	67.8	67.4	0.4	67.7	0.1	67.2	67.4	0.2	67.4	0.2
	8歳	70.2	70.3	0.1	69.9	0.3	69.9	70.1	0.2	69.3	0.6
	9歳	72.4	72.8	0.4	72.2	0.2	72.4	72.4	0.0	72.1	0.3
	10歳	74.5	74.8	0.3	74.5	0.0	76.0	75.8	0.2	75.0	1.0
	11歳	77.4	77.3	0.1	76.3	1.1	79.2	79.2	0.0	78.4	0.8
中学校	12歳	80.9	81.0	0.1	79.8	1.1	81.9	82.0	0.1	81.4	0.5
	13歳	85.0	84.8	0.2	83.7	1.3	84.0	83.8	0.2	83.4	0.6
	14歳	87.9	87.8	0.1	86.4	1.5	84.8	84.6	0.2	84.5	0.3
高等学校	15歳	90.5	90.1	0.4	89.1	1.4	85.4	85.5	0.1	85.1	0.3
	16歳	91.5	91.3	0.2	90.4	1.1	85.8	85.6	0.2	84.9	0.9
	17歳	92.0	91.7	0.3	90.9	1.1	86.0	85.8	0.2	85.0	1.0

2. 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

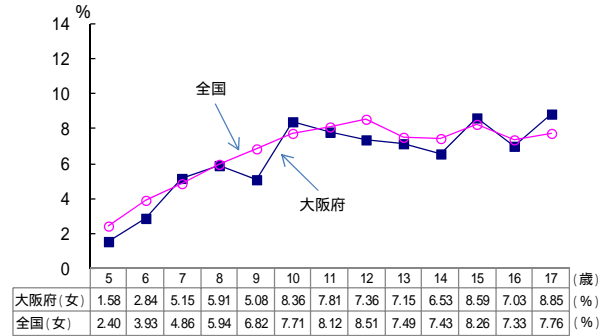
(1) 肥満傾向児の出現率

- ・ 年齢別に肥満傾向児の出現率をみると、男子は12歳及び15歳から17歳の各年齢で10%を超えており、16歳が11.80%で最も高くなっている。女子は17歳が8.85%で最も高くなっている。
- ・ 全国の出現率と比較すると、男子は7歳、14歳及び16歳、女子は7歳、10歳、15歳及び17歳の各年齢で全国値を上回っている。

(表-4) 肥満傾向児の出現率の比較 (男)



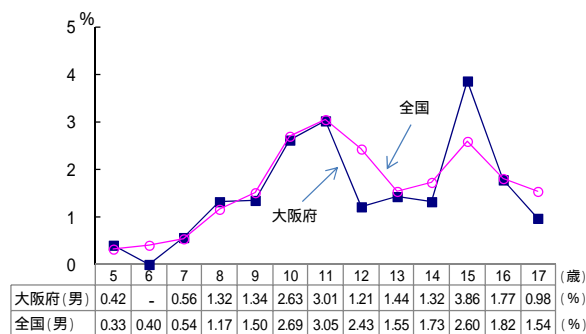
(表-5) 肥満傾向児の出現率の比較 (女)



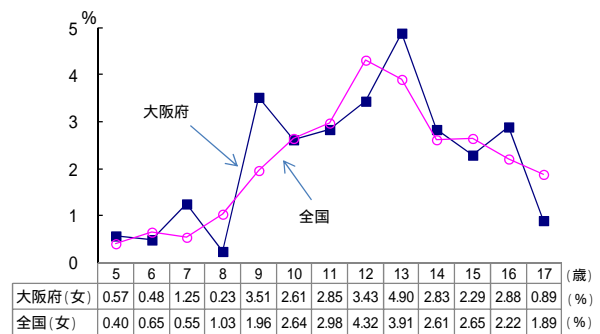
(2) 痩身傾向児の出現率

- ・ 年齢別に痩身傾向児の出現率をみると、男子は8歳から16歳の各年齢で1%を超えており、15歳が3.86%で最も高くなっている。女子は7歳及び9歳から16歳の各年齢で1%を超えており、13歳が4.90%で最も高くなっている。
- ・ 全国の出現率と比較すると、男子は5歳、7歳、8歳及び15歳、女子は5歳、7歳、9歳、13歳、14歳及び16歳の各年齢で全国値を上回っている。

(表-6) 痩身傾向児の出現率の比較 (男)



(表-7) 痩身傾向児の出現率の比較 (女)



注) 肥満・痩身傾向児については、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を算出し、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児としている。

$$\text{肥満度} = \left[\frac{\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}}{\text{身長別標準体重(kg)}} \right] \times 100(\%)$$

* 平成23年度学校保健統計調査については、東日本大震災の被害が甚大であった岩手県、宮城県及び福島県は調査対象となっていないが、文部科学省は本調査は抽出調査であり、被災県を除いても全国平均値には統計的に有意な差は生じないとしている。

3. 健康状態

疾病・異常の被患率等の状況をみると、幼稚園、小学校においては「むし歯(う歯)」が最も高く、次いで「裸眼視力1.0未満の者」の順となっている。

中学校、高等学校においては「裸眼視力1.0未満の者」が最も高く、次いで「むし歯(う歯)」の順となっている。

(表-8) 年齢別 疾病・異常被患率等

単位：%

区分	裸眼視力				眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔						永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数							
	計	1.0未満	0.7未満	0.3未満			耳疾患者	鼻疾・副鼻腔患者	口腔咽喉頭疾患・異常	むし歯(う歯)			歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	その他の疾病・異常	計	喪失歯数	むし歯(う歯)			
										計	処完了者	未処置者								計	処置歯数	未処置歯数	
幼稚園 5歳	19.3	14.7	4.1	0.5	3.0	...	4.1	5.1	0.9	40.6	15.6	25.0	1.7	-	0.1	-	1.4	
小学校	計	29.8	8.6	12.2	8.9	6.9	0.8	5.7	11.4	0.8	56.4	27.4	29.0	4.5	0.1	2.7	1.5	5.9
	6歳	13.7	8.1	4.4	1.2	7.0	1.0	11.1	13.9	1.6	50.7	21.6	29.2	2.0	0.0	1.0	0.3	5.1
	7歳	19.6	8.9	7.9	2.7	7.8	0.7	6.1	12.7	0.6	57.5	25.1	32.4	3.5	0.0	1.9	1.0	5.4
	8歳	27.4	8.8	11.4	7.2	6.0	0.9	4.7	10.8	0.6	63.1	31.4	31.7	5.8	0.1	3.5	1.9	5.4
	9歳	33.0	8.9	14.4	9.7	7.3	...	5.4	12.0	1.8	63.7	31.1	32.6	5.1	0.0	3.2	1.6	5.6
中学校	計	54.1	10.5	18.3	25.2	6.9	0.5	3.1	10.4	0.2	51.0	27.3	23.8	6.0	1.0	6.4	5.8	3.9	1.2	0.0	1.2	0.8	0.5
	12歳	49.0	9.1	18.4	21.5	8.2	0.5	4.7	11.7	0.4	47.9	26.2	21.7	5.2	1.0	5.9	4.8	5.6	1.2	0.0	1.2	0.8	0.5
	13歳	53.2	11.0	17.3	24.9	6.9	...	2.7	11.7	0.2	50.9	26.4	24.5	5.7	1.0	5.6	5.5	3.1
	14歳	60.3	11.5	19.4	29.4	5.6	0.5	1.7	7.7	0.0	54.4	29.2	25.2	7.0	1.1	7.7	7.1	2.9
高等学校	計	64.5	14.1	20.4	30.0	1.1	0.3	0.7	3.9	0.7	55.6	28.5	27.1	3.1	0.4	4.0	3.9	1.4
	15歳	64.2	12.1	21.3	30.8	1.4	0.3	0.6	4.9	1.0	52.0	25.8	26.2	3.1	0.3	3.8	3.7	1.9
	16歳	64.5	15.7	20.3	28.5	0.9	...	0.7	3.3	0.5	56.3	29.3	26.9	3.2	0.4	4.2	4.3	1.3
	17歳	64.8	14.5	19.5	30.8	0.9	0.3	0.7	3.4	0.6	59.0	30.8	28.3	3.2	0.5	3.9	3.8	1.2

区分	栄養状態	せき柱・胸郭	皮膚疾患		結核	結核に関する検診		心疾患	心電図異常	蛋白検査	尿糖検査	寄生虫卵保有者	その他の疾病・異常				
			アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患		を必要とする者	検査の対象者						ぜんそく	腎臓疾患	言語障害	その他	
			核	核		精密検査の対象者	の常						常	者	者	者	の常
幼稚園 5歳	0.5	0.3	3.1	1.2	0.2	...	0.8	...	0.1	2.2	0.1	0.1	0.5	...
小学校	計	1.0	0.3	2.8	0.4	0.0	0.6	0.1	1.1	6.0	1.2	0.1	0.2	4.2	0.2	0.3	1.4
	6歳	0.3	0.3	3.5	0.6	-	0.9	0.2	1.3	6.0	0.8	0.0	0.2	4.5	0.2	0.2	1.3
	7歳	0.7	0.2	2.5	0.5	-	0.6	0.0	1.3	...	0.8	0.0	0.1	4.2	0.1	0.4	1.1
	8歳	1.3	0.3	2.4	0.3	0.0	0.5	0.1	1.0	...	1.0	0.0	0.1	4.3	0.2	0.3	1.7
	9歳	1.3	0.3	3.1	0.2	-	0.6	0.1	1.0	...	1.1	0.0	...	4.5	0.3	0.3	1.1
中学校	計	0.8	0.6	2.9	0.1	-	0.4	0.1	1.3	4.8	3.2	0.1	...	3.2	0.3	0.2	1.5
	12歳	0.8	0.5	2.9	0.2	-	0.4	0.0	1.2	4.8	2.7	0.1	...	3.0	0.3	0.2	1.4
	13歳	0.8	0.6	3.2	0.1	-	0.4	0.1	1.5	...	3.3	0.2	...	3.1	0.2	0.1	1.6
	14歳	0.7	0.6	2.7	0.1	-	0.4	0.1	1.2	...	3.6	0.1	...	3.4	0.4	0.2	1.4
高等学校	計	0.6	0.9	2.0	0.2	0.0	0.8	3.7	3.4	0.2	...	2.4	0.3	0.0	1.4
	15歳	0.7	1.1	2.2	0.2	0.0	0.7	3.7	3.8	0.1	...	2.4	0.2	0.1	1.4
	16歳	0.6	0.9	1.9	0.2	0.8	...	3.4	0.2	...	2.4	0.4	0.0	1.3
	17歳	0.6	0.8	1.9	0.2	0.9	...	3.1	0.2	...	2.3	0.4	0.0	1.4

注) この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の推定値を示したものである。